

その他特記事項

卓越したリーダーによる数理連携研究拠点
(人間数理研究分野)

卓越したリーダーによる数理連携研究拠点
(北大電子研)長山雅晴、秋山正和、(金沢大)佐藤純、(九州大)三浦岳、
(広島大)中田聡、(千葉大)北畑裕之、(京理大)住野豊

著名雑誌 PNAS Vol. 133, (35) 2016.

Notch-mediated lateral inhibition regulates proneural wave propagation when combined with EGF-mediated reaction diffusion

M.Sato, T. Yasugi, Y. Minami, T. Miura, M.Nagayama

拠点利用者 金沢大・佐藤 九州大・三浦

EGFの産生量を低下させるとゴマシオパターンがあらわれる

生物学との連携
京大大学院
名古屋大医
金沢大医
九州大医

企業連携
資生堂
新日鐵住金

数理モデリングによる諸分野連携の拠点
北海道大学電子研
長山グループ

物理学・化学との連携
広島大・中田
千葉大・北畑
東京理科大・住野

皮膚科学との連携
北大医学部
京大医学部
慶応大医学部
東北大医学部

卓越したリーダーの存在
長山雅晴教授

国際展開(国際会議開催)

- Int. Conference Patterns and Waves 2016 (2016/8/1-5)
- Int. Workshop Collaborative study with mathematics and biology for dermatology (2015/9/25-26)

大型プロジェクト

- JST CREST 皮膚モデルの病態解明 (2012~2016)
- JST CREST 数理皮膚科学の確立 (2016~2020)

Network Joint Research Center for Materials and Devices / Dynamic Alliance for Open Innovation Bridging Human, Environment and Materials

分類C

電子研 RIES

拠点利用 研究者 **IF=9.661**

Notchによる側方抑制はEGFによる反応拡散と協調してプロニューラルウェーブの進行を制御する
(金沢大学) 佐藤純, 八杉徹雄, (九州大学) 三浦岳, (北大電子研) 長山雅晴, (北大理) 南住晃

Notch-mediated lateral inhibition regulates proneural wave propagation when combined with EGF-mediated reaction diffusion
M. Sato, T. Yasugi, Y. Minami, T. Miura and M. Nagayama

EGFの産生量を低下させるとゴマシオパターンがあらわれる

Notch異領域では一過的にEGFが活性化するため波が消失せずに加速する

脳形成過程において長距離性の情報伝達因子であるEGFと短距離性の情報伝達因子Notchの協調作用に注目し、数理モデリングを活用したコンピューターシミュレーションの結果を実験的に検証することによって、Notchの働きがEGF存在下では大きく変化するを見出しました。
By combining the mathematical modeling and genetic analysis, we have shown that the combination of Notch-mediated lateral inhibition and EGF-mediated diffusion enable a function of Notch signaling that regulates propagation of the wave of differentiation.

2017年7月1日

第20回JST数学キャラバン 数学公開講座「拡がりゆく数学」 in 春日井
(人間数理研究分野)

第20回
JST数学キャラバン
拡がりゆく
数学 in 春日井

2017年7月1日(土) 13:40~17:50
中部大学「サードセンター」2階 大分講堂
〒466-8602 春日井市北春日井1-200

対象 高校生および一般(内容は高校生向け)
定額 100円 先着順申込 申込6月26日(月)
参加費無料 <http://www.cuoes.jp/math/>

Program
13:10~13:40 受付
13:40~13:50 開会 挨拶
13:50~14:40 「漸化式を使って数値モデルを作ろう!」
表山 雅博 北北北大学電子科学研究所 准教授・JST OREST
14:50~15:40 「解けない問題の数学」
荒井 浩 中部大学数理学部教授
15:50~16:40 「非整数次元一歩をこえて基本から考え直してみよう!」
溝田 一博 中部大学数理学部教授
16:50~17:20 質疑・応答
講師 山口 雄三
北北北大学数理学部 中部大学数理学部助教授
17:20~17:50 講演者との懇談会
17:50~ 閉会

Access
中部大学
春日井キャンパス
サードセンター
大分講堂
〒466-8602
春日井市北春日井1-200

主催 中部大学数理学部
共催 中部大学数理学部 北北北大学数理学部 情報科学専攻 (JST)
共設校 CUAES 中部大学数理学部 表山 浩子
E-mail: sohatu@office.chubu.ac.jp

2017年5月24日

電気制御システムコース・システム情報科学専攻が贈る学生のためのサイエンスカフェ
SSI セミナー2017
(人間数理研究分野)

電気制御システムコース・システム情報科学専攻が贈る学生のためのサイエンスカフェ
SSIセミナー2017
<http://www.ssi.lst.hokudai.ac.jp>

【SSIセミナー2017 第7話 (通算110回)】 どなたでも参加できます

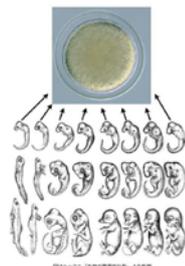
日時: 2017年5月24日(水) 13:00~14:30

場所: 情報科学研究科棟1階A13教室

題目: 数学のメガネで生物を見てみよう!

講師: 秋山 正和 氏 (電子科学研究所 助教)

概要: 卵割とは発生の初期段階において、受精卵が全体のサイズをほぼ一定に保ちつつ、分裂を繰り返しながら、細胞数を増やしていく過程である。この間、卵球同士の配置やタイミングが如何に調整されて、自己を形作るのかは謎とされている。我々はこの問題に対して、細胞内の細胞分裂装置(中心体はそのコアとなる)の配置に目をつけ数理モデルの構築を行った。



最初は単一の細胞で球形
複雑な形をつくる
これはなんでだろう?

研究の結果、中心体の配置には力学的な3つの力(中心体同士の反発力、膜との反発力、化学物質から受ける走性)がかかり、その力のバランスで卵割パターンニングが決定されている事が分かった。特に、その化学物質がつくる濃度勾配の形状が本質的に重要な役割を果たしていることが確認される。発表ではこのモデルに関する最新の3次元シミュレーションの結果を紹介すると共に、化学物質の種類や役割の違いだけで、ウニやナマコの卵割が再現されることを紹介する。また発表時間に余裕があれば、他のいくつかの生命現象とそれをつなぐ、数理モデルも紹介したい。



つむじの有無やパターンは
どのように決まるのだろうか?

OSSIセミナーとは?

最新の研究動向、海外で研究する方法、うまく習得する方法、企業でエンジニアとして活躍する方法など、学生の皆さんにとって貴重な話題が盛りだくさんのサイエンスカフェです。飲み物持参で、リラックスした雰囲気でお楽しみください。誰にでも参加できるセミナー、システム情報科学専攻・システム情報科学コースの学生に限らず、どなたでも自由にご参加いただけます。申し込みも不要です。お気軽にご参加下さい!

問い合わせ先: システム情報科学専攻 小林 幸一 k-kobara@sl.i.lst.hokudai.ac.jp

2016年12月17日

第18回JST数学キャラバン 数学公開講座「拡がりゆく数学」 in 水戸
(人間数理研究分野)

第18回JST数学キャラバン

拡がりゆく数学

in 水戸

日時 2016年12月17日 13:00~17:30

場所 茨城県立水戸第一高等学校
茨城県水戸市三の丸3-10-1

参加費 無料 定員 130名

プログラム

- 12:30~13:00 ▶ 受付
- 13:00~13:10 ▶ 開会、挨拶
- 13:10~14:10 ▶ 『代数構造のはなし:整数論の話題から』
石塚裕次 (京都大学)
- 14:30~15:30 ▶ 『コンピュータと解析学の交差点 —ニュートン法を中心に—』
宮路智行 (明治大学)
- 15:50~16:50 ▶ 『漸化式を使っているいろいろな現象を数学にしてみよう!』
長山雅晴 (北海道大学)
- 17:00~17:30 ▶ 講演者との懇談会
- 17:30 ▶ 閉会

アクセス

本講演会の詳細と参加のお申し込みはこちらから
http://www.math.sci.hokudai.ac.jp/~n_nakano/caravanMito2016/

主催 国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)
協賛 茨城県教育委員会

問い合わせ先 中野 直人 (JSTでしがけ・北海道大学) E-mail: n_nakano@math.sci.hokudai.ac.jp

2016年7月17日

女子中高生向けイベント「楽しくサイエンス！～色々な科学を知ろう～」

科学体験ブース「界面活性剤を用いた運動とその数学」

(人間数理研究分野)

楽しくサイエンス! 7/17 (日)
10:00~15:00 参加無料・申込不要

理系応援キャラバン隊
いろいろ実験やってみよう!

講演
11:00 理系にこだわらない理系女子
工学部 博士課程3年 野澤 美子
12:00 研究って楽しい!! ~メテリアルサイエンスのすすめ~
工学部 助教 徳永 浩子
13:00 「理科が楽しい」のその先へ
~理系女子のキャリアってどんなの?~ (主に飯沼直子)
人材育成本部 特任准教授 長塚 紀子
14:00 「好き」をカタチに
~人体の化学工場 新築モデルへの挑戦~
薬学部 助教 玉井 美保

2016年11月11日

NHK NEWS WEB

(人間数理研究分野)

ゴキブリの脳にヒトと似た動き
11月01日 06時36分

北海道大学の研究で、ゴキブリの脳にヒトの脳と同じように神経の興奮を抑え、効率よく情報を伝えようとする「頭を冷やす」働きがあることが分かり、研究チームは「単純なゴキブリで、複雑なヒトの脳の仕組みを解明できるかもしれない」と期待しています。

北大電子科学研究所の西野浩史助教の研究チームは、「ワモンゴキブリ」と呼ばれるゴキブリの一種で、においなどの感覚がどのように伝わるか調べました。

その結果、感覚の情報が伝わる神経には神経の興奮を抑える「GABA (ギャバ)」という物質が含まれているのが見つかり、感覚の情報はヒトの脳に相当するキノコのような形状の大きな神経に記憶されることがわかりました。

こうした複雑な脳の機能はこれまでヒトなどのほ乳類で見つかったことで、研究チームは、ゴキブリもヒトと同じように神経の興奮を抑え、「頭を冷やし」ながら、さまざまな情報を伝えているのではないかとしています。

西野助教は「身近に存在し作りが単純なゴキブリの脳で複雑なヒトの脳の仕組みを解明できる可能性があり、ゴキブリが脳科学の発展に貢献するかもしれない」と話しています。

2015年11月19日

第84回サイエンス・カフェ札幌 「数学のメガネで生物を見てみよう！～数理モデルで解き明かす自然界の謎～」

(人間数理研究分野)

GOOD DESIGN
第84回サイエンス・カフェ札幌

**数学のメガネで
生物を見てみよう！**
数理モデルで解き明かす自然界の謎

日・時：2015年11月19日
18:00～19:30 | 開場 17:30 |
場 所：紀伊徳屋書店札幌本店1階インナーガーデン
| 中央区北5条西5-7 asapporo 55ビル |

ゲスト：秋山 正和さん | 北海道大学電子科学研究所 助教/応用数学 |
聞き手：石村 源生 | 北海道大学 CoSTEP 准教授 |

参加費：無料、当日会場に暖かい服装でお越しください。
定 員：80名
主 催：北海道大学 CoSTEP

北海道大学に
学びの場をしよう
Science
Cafe
Sapporo
CoSTEP
デザイン：清原 博

costep.hucc.hokudai.ac.jp

2016年1月26日

WEBRONZA (朝日新聞) 科学者討論会@北海道大学

「科学者は「監」られている——若手研究者が語る大学の現在」

(人間数理研究分野)

WEBRONZA

科学・環境

【1】科学者討論@北海道大学

科学者は「監」られている——若手研究者が語る大学の現在

執山正和 片瀬貴典 稲原雅代 石村謙生 大津珠子 津田一郎 中塚健一 氏執筆

大学の風景が変わった。研究者は昔の中に還元される案... 2015年1月24日

《発言者》 執山正和 (北大電子科学研究所助教 応用数学・数理生物学) 片瀬貴典 (北大電子科学研究所助教 材料科学・酸化物エレクトロニクス) 稲原雅代 (北大理学研究科生物科学部門准教授 動物行動学) 石村謙生 (北大CoSTEP准教授 科学技術コミュニケーション・財団の場のデザイン) 大津珠子 (北大CoSTEP特任准教授 科学技術コミュニケーション・グラフィックデザイン) 津田一郎 (北大理学研究科数学部門教授 応用数学・種殖系科学) 中塚健一 (北大電子科学研究所附属社会創造学術センター教授 物理エッセイ)

尾関章 (科学ジャーナリスト、北大電子科学研究所客員教授) 2015年6月10日に北大構内で討論。採録原稿をもとに発言者が加筆修正した。CoSTEPは北大高等教育推進機構に属する科学技術コミュニケーション教育研究部門



2015年6月6日

北海道大学電子科学研究所一般公開

サイエンストーク：最先端の科学を聞いてみよう！

(人間数理研究分野)

Advertisement for the Hokkaido University Institute of Electronic Science Open House. It features a colorful design with icons for 'Light', 'Life', 'Environment', 'Materials', and 'Mathematics'. The text includes '創成研究機構 一般公開', '平成27年6月6日(土) 10:00~17:00', and '参加費:無料'. It also lists speakers and topics for the 'サイエンストーク' sessions, such as '三原のローソク燐子' and 'エックス線レーザーを用いた生きた細胞画像の取得'.